

Forward to
1985
 energy life

住まいと暮らしのあり方に知恵を絞り、

エネルギー消費 $\frac{1}{2}$

電力消費 $\frac{1}{2}$ を目指そう！

およそ1985年の電力消費量になれば、**ほぼ原子力発電に頼らない社会**になる。
 でも、それだけを目指してもダメだ。

産業の活力を維持しながら、CO2排出削減にも向かわなくちゃ。

そのために、**住まいの省エネルギーと省電力**をがんばろう。

そこから行動を始めよう。

住まい部門のがんばりが、**経済を停滞させず、地球を冷やす**ことになる。

いまと将来のリスクを小さくすることになる。

目指すのは、エネルギー消費量も電力消費量も半分になる暮らしだ。

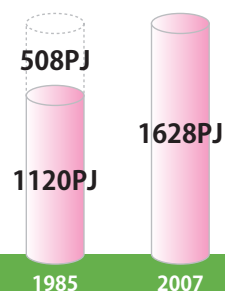
新しく家を建てるなら、太陽や風の力を最大限活用できる家にしよう。

いまの家でも、暮らし方に工夫しよう。

そうすれば、快適に、そんなに我慢しなくても、

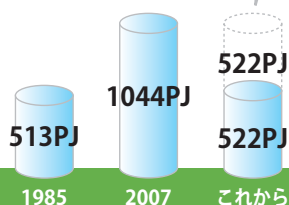
その**目標に近づくことができる**はずだ。みんなでその知恵を集めよう。

産業部門の電力消費量は
 1985年に戻さなくても…



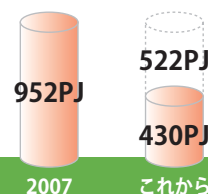
産業部門の電力消費量

住宅(家庭)部門の電力消費量を $\frac{1}{2}$ にすれば…



住宅部門の電力消費量

**原子力発電を
 半分以下にできるっ！**



原子力発電量